



上部消化管内視鏡検査（胃カメラ）予約時の注意事項

① 経口もしくは経鼻カメラについて

基本的に経口カメラでの検査を実施しています。

当日に、経口カメラから経鼻カメラに変更することはできません。

【経鼻カメラの場合】

- ・鼻の通りが悪くカメラを通せない場合は、経口カメラに変更することもあります。
- ・出血傾向薬を使用中、または、ピロリ菌検査希望の患者さまには、経口カメラを推奨しています。

② 出血傾向薬について

現在、抗凝固剤や抗血小板剤などの薬剤を使用されている場合はお知らせください。これらの薬剤を使用中の方は、内視鏡検査時の病理組織検査が実施できない場合があります。（後に出血がとまりにくくなる場合があります）また、病理組織検査の必要性が高い場合、これらの薬剤について休薬をお願いする場合があります。

なお、服用中の処方薬を把握するため、処方内容を事前に FAX お願いします。

③ 鎮静剤について

- 鎮静剤を使用する方は、車・自転車等の運転はお控えください。
- 下記に該当する方は、鎮静剤を使用できない場合がありますのでお知らせください。
 - ・緑内障
 - ・重い心臓病、肺、肝臓、腎臓に病気のある方
 - ・ご高齢の方
 - ・妊婦、授乳中、妊娠の可能性のある方

***** 上記に関しましては診療情報提供書にもご記入ください *****

※ 病状的に緊急を要する患者さまがおられる場合（吐血、タール便、強い胃痛など）は、検査予約ではなく消化器内科へのご紹介をお願いいたします。

※ 電話予約システムの場合、対応するものは医師や看護師ではありませんので、病状いかにかわらず順番に検査予約をさせていただきますのでご了承ください。